令和7年度中間貯蔵施設における福島県等の取組について (中間報告)

令和7年11月5日 福島県生活環境部 中間貯蔵・除染対策課

1 状況確認(1)

(令和7年9月末現在)

【 目 的 】 安全協定に基づき、施設の周辺地域の安全が確保されているか確認する。

【確認内容】 放射性物質対処特措法に基づく除去土壌処理基準への適合状況 中間貯蔵施設に係る指針(環境省策定)の順守状況

| | 対象 | 確認場所 | 確認日 | 確認者 | 確認方法 | 確認項目 |
|---|-------------|--------------------------|-------------------------|--------|-----------|--|
| | | 土壌貯蔵施設 | 5月21日 6月18日 7月15日 | | | ・作業の安全性 ・除去土壌等の飛散流出防止対策 ・施設の維持管理状況 ・施設の点検記録 |
| | 施設 | 廃棄物貯蔵施設 | 9月26日 | | | |
| | | 保管場 ※6ヵ所抽出 | 4月24日 6月20日 | 福島県大熊町 | ・現地での目視確認 | ・モニタリング実施状況及び結果 |
| 輸 | 中間貯蔵施設への搬入 | 積込場 (飯舘村、富岡町、 浪江町) | 8月6日 9月1日 | 双葉町 | ・書類確認 | ・積込作業の安全性 ・除去土壌の飛散流出防止対策 ・事故時対応用資機材の携行状況 ・必要書面の備え付け状況 |
| 送 | 中間貯蔵施設からの搬出 | 中間貯蔵施設内 保管場 (大熊町) | 7月18日~ 9月26日 | | | |

1 状況確認(2)

(令和7年9月末現在)

【 **結 果** 】関係法令等に基づき、施設の周辺地域の安全が確保されていることを確認した。 ※一部の項目について以下の対応を求めた。

| 項目 | 要求事項 | | | |
|----|---|-------|--|--|
| 施設 | 特定廃棄物の保管場所である旨を表示した掲示板が設置されていなかったため、設置するよう求めた。(4月24日 大森仮設灰保管施設a) | | | |
| 輸送 | 除去土壌取扱い時の注意事項を記載した書面の備え付けを確認できなかったため、運転手が常に確認できるように備え付けるよう求めた。 (9月1日 深谷国有林仮置場、大堀仮置場) | | | |
| | 運搬の再委託に係る書面が備え付けられていなかったため、備え付けるよう求めた。 (9月12日 東大和久建屋a) | 10月7日 | | |

(状況確認の様子)

施設



土壌貯蔵施設 (浸出水処理施設) の状況



新たに設置された掲示板

輸送



積込作業



飛散・流出防止策(固縛)

2 環境モニタリング

(令和7年9月末現在)

【 目 的 】 安全協定に基づき、施設の周辺地域の安全が確保されているか確認する。

【 調査内容 】 中間貯蔵施設に係る指針(環境省策定)の順守状況 中間貯蔵施設に係る指針で定める項目等

| 調査対象 | 調査対象調査月 | | 調査項目 | 結果 |
|---------|----------|-----|-----------------|---------|
| 土壌貯蔵施設 | | 福島県 | ①空間線量率 | ①変化なし |
| 廃棄物貯蔵施設 | 4月 | | ②放射能濃度 | |
| 保管場 | 5月 8月 | | (大気浮遊じん、地下水、雨水) | ②不検出 |
| 研究施設 | 計22回 | | ③有害物質等 (地下水) | ③不検出 又は |
| 敷地境界 | | | | 基準値以下 |



地下水の採取の様子



大気浮遊じんと空間線量率の 測定の様子

【 結 果 】 関係法令等に基づき、施設の周辺地域の安全が確保されていることを確認した。